

コンクリート工学年次大会2022(千葉)

第29回

# 生コンセミナー

2022年7月13日(水)13:00~17:00  
オンライン

参加費 3,000円



参加申込み Webからお申し込みください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jci2022/top>

挑戦する  
生コン業界



日本コンクリート工学会

Japan Concrete Institute

(撮影)千葉西部生コンクリート協同組合 奥山藤雄



# コンクリート工学年次大会2022(千葉)

## 第29回生コンセミナー

### 挑戦する生コン業界

コンクリート工学年次大会2022(千葉)は、「挑戦するコンクリート～震災、パンデミックを乗り越えて～」をキャッチコピーとして、2022年7月13日(水)～7月15日(金)の3日間、昨年に引き続きオンラインで開催いたします。この年次大会の主要行事である「生コンセミナー」は、大会初日である7月13日(水)13:00～17:00に行われます。今回の生コンセミナーは、「挑戦する生コン業界」をテーマとして、基調講演、話題提供および討論の3部構成で開催いたします。

生コンクリートは、災害が多い日本の国土において、各種のインフラストラクチャーおよび鉄筋コンクリート造建築物などに欠かすことのできない建設材料です。外見からはコンクリートが使用されていないように見える建築構造物でも、多種、多量の生コンクリートが使用されています。

近年、SDGsやESGへの配慮が要求される社会において、生コン業界を取り巻く状況を見ると、残コン・戻りコンなどの処理と環境対策、使用材料・製造に関するCO<sub>2</sub>排出量の削減などのカーボンニュートラルへの取組み、生コンの各種情報の電子化などDX対応、就業者の高齢化と生コンの製造、品質管理・検査などにおける省力化など多くの課題を抱えています。

また、多様化する生コンクリートの製造とJIS A 5308(レディーミクストコンクリート)、土木学会のコンクリート示方書、日本建築学会の建築工事標準仕様書(JASS 5)など、規格や仕様書の改正・改定への対応も必至です。

基調講演および話題提供では、学識者と各立場で考える「生コン業界が挑戦していること・挑戦すべきこと」についてお話をいただき、ウィズコロナ・ポストコロナの社会における生コン業界をとりまく現状と課題とその将来について、関係各位が情報を共有し、共通認識を醸成する機会になればと思います。

今回の生コンセミナーの「討論」では、JIS A 5308のあり方、生コン業界が取り組むべきカーボンニュートラルについて、基調講演者および話題提供者と生コンセミナー部会の生産者、JIS A 5308改正調査研究委員会の学識者などによるディスカッションを行い、生コンクリートと生コン業界の今後について考えていきたいと思います。

生コンクリート製造業者や建設関係者をはじめ、関係者の皆様には、是非、ご参加賜りますようご案内いたします。

コンクリート工学年次大会2022(千葉)

実行委員会委員長 塩原 等

生コンセミナー部会長 鈴木澄江

## プログラム

### 1. 開会挨拶および趣旨説明 13:00～13:10

鈴木澄江(生コンセミナー部会長, 工学院大学 教授)

### 2. 基調講演 13:10～13:40

「生コンクリートの呼び強度と土木学会における特性値」

綾野克紀 岡山大学 教授

### 3. 話題提供 13:40～15:00

#### 1 行政の立場から

鹿毛忠継 (国研)建築研究所 材料研究グループ長

関野武志 経済産業省産業技術環境局 国際標準課 課長補佐

#### 2 施工者(土木分野)の立場から

笠井和弘 (一社)日本建設業連合会 土木工事技術委員会 コンクリート技術部会 部会長  
(飛鳥建設(株)土木本部 技師長)

#### 3 施工者(建築分野)の立場から

小島正朗 (一社)日本建設業連合会 建築技術開発委員会 技術研究部会 材料施工専門部会委員  
(株)竹中工務店 技術研究所 建設基盤技術研究部 建設材料グループ長)

#### 4 生産者の立場から

高橋芳朗 株式会社内山アドバンス 東京事業部長

松永 篤 萩森興産株式会社 元代表取締役社長

休憩(10分)

### 4. 討論 15:10～16:45

### 5. 総括 16:45～16:55

鈴木澄江(前掲)

### 6. 閉会挨拶 16:55～17:00

原田修輔(生コンセミナー部会幹事, 全国生コンクリート工業組合連合会 常務理事)



鈴木 澄江



綾野 克紀



鹿毛 忠継



関野 武志



笠井 和弘



小島 正朗



高橋 芳朗



松永 篤



原田 修輔

参加費 3,000円

参加申込み Webからお申し込みください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jci2022/top>



お問い合わせ先  
公益社団法人 日本コンクリート工学会 学術課(担当:倉持)  
TEL.03-3263-1571 FAX.03-3263-2115 e-mail jcinetj@jci-net.or.jp